

2020年度

鯉淵学園農業栄養専門学校

自己評価結果

表1. 自己評価2020に回答した部署別人数

所属	回答件数	所属人数	回答率
アグリビジネス科	13	13	100.0
食品栄養科	9	9	100.0
農業技術センター	10	11	90.9
学務部	7	8	87.5
管理部	5	5	100.0
総計	44	46	95.7

休職者1名
協会2名含む

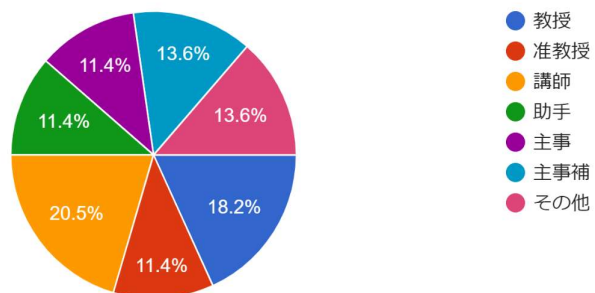
※調査期間2021年1月25日 ～2月5日

※Webフォームによる記名式アンケート方式

※令和2年度 第1回学校評価委員会の答申を受けて、部署別の集計を行った

職位

44 件の回答



1. 教育理念・目的について

総合評価

3.1

質問番号	質問	アグリビジネス科	食品栄養科	農業技術センター	学務部	管理部	平均
1-1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	3.2	3.2	3.2	3.4	3.5	3.3
1-2	学校における職業教育の特色は明確になっているか	3.2	3.2	3.1	3.4	3.3	3.2
1-3	社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3.1	2.9	3.0	3.0	3.3	3.0
1-4	学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・学生・関係業界・保護者等に周知がなされているか	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
1-5	各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	2.8	3.2	3.1	3.1	3.0	3.0
	平均	3.1	3.1	3.1	3.2	3.2	3.1

コメント番号 コメント

1	まず、教育理念・目的について教員間で共有認識が持てていないと感じる。
2	職員間の意思の疎通が少ないため割愛
3	もっと鯉淵、ずっと鯉淵的な今以上の理念が打ち出せればよいと思う
4	おおむね適切と思われるが学内職員も日常的に教育理念を意識する必要があると感じる
5	畜産コースは乳牛に偏りすぎている
6	協調性と実践力の養成が特徴
7	アグリ科の職業教育について、卒業後の進路を見据えた明確な教育を打ち出せないかと感じます。
8	学校、学科の教育理念、目的について明確にHP上に示す必要があると思う。
9	理念・目的は明確であるが、それに向け更に注力の必要がある
10	次世代農場従事者・経営者の育成
11	理念がしっかりしていない

2. 学校運営について

総合評価

2.9

質問番号	質問	アグリビジネス科	食品栄養科	農業技術センター	学務部	管理部	平均
2-1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	2.9	3.0	3.2	3.3	2.5	3.0
2-2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3.0	3.0	2.8	3.0	2.5	2.9
2-3	運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	2.8	2.4	2.7	2.9	2.5	2.7
2-4	人事、給与に関する規程等は整備されているか	2.9	2.8	3.1	2.7	2.8	2.9
2-5	教務・財務等の組織整備など意志決定システムは整備されているか	2.8	2.8	3.1	2.9	2.5	2.9
2-6	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	2.7	3.0	3.1	3.0	3.0	2.9
2-7	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	3.1	3.1	2.8	3.3	3.0	3.0
2-8	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	2.5	2.4	2.6	2.7	2.5	2.6
	平均	2.8	2.8	2.9	3.0	2.7	2.9

コメント番号 コメント

1	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか、という質問ですが、質問の意味がよく分かりません。具体的事例をあげ、この質問の意味を教えてくださいましたら幸いです。
2	学校運営に関与していないのでノーコメント。
3	風通しはあまりよくないように感じる
4	コンプライアンス、システム化などの改善はみられるが、今一歩。
5	意思決定機能に関わる会議システムの整理を進める必要
6	教育の充実を図る施設整備が不十分
7	アナログなものが多いので、デジタル化していった方が良いのでは。
8	制度は整備されているが効率的に活用できていない、または活用しにくい状況があると感じる。
9	運営組織や意志決定機能は、規則等は明確にされているが、有効に機能しているか不明なところがある。
10	情報公開はHP上にまとめた形で公開する方が分かりやすい。ガイドラインに従って順番通りに示すことが大切。
11	学校としての運営上で欠如している部分が多々あるとおもう。
12	業務の効率化は必須
13	人の手が足りていない
14	情報の共有がなっておらず連絡も遅い

3. 教育活動について

総合評価

3.1

質問番号	質問	アグリビジネス科	食品栄養科	農業技術センター	学務部	管理部	平均
3-1	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	3.2	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3
3-2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3.2	3.3	2.7	3.1	3.0	3.1
3-3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	3.0	3.3	3.3	3.3	3.3	3.2
3-4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	2.8	3.4	2.7	3.0	2.8	2.9
3-5	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	2.8	3.3	3.2	3.0	2.8	3.0
3-6	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	3.1	3.2	3.2	3.3	2.8	3.1
3-7	授業評価の実施・評価体制はあるか	3.1	3.8	3.3	3.4	3.5	3.4
3-8	職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	2.9	3.7	3.1	3.0	3.5	3.2
3-9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.3	3.8	3.0	3.4	3.3	3.3
3-10	資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3.3	3.8	3.2	3.3	3.3	3.4
3-11	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3.0	3.1	2.5	2.9	2.8	2.9
3-12	関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含め）の提供先を確保するなどマネジメントが行われているか	2.8	3.0	3.2	3.3	3.0	3.0
3-13	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	2.6	3.1	2.7	2.9	3.0	2.8

3-14	職員の能力開発のための研修等が行われているか	2.5	3.0	2.6	2.6	2.5	2.7
3-15	平均	3.0	3.4	3.0	3.1	3.0	3.1

コメント番号 コメント

1	教育活動について、の質問は、鯉淵学園においては、「現在、再編中」であると思う。
2	アドミッションポリシー、カリキュラムポリシー、ディプロマポリシーが策定されているが、実際と乖離していることが大きな問題。
3	多くの研修に参加させてもらっていることに感謝
4	コロナ禍により、計画されていた研修の中止に伴い、指導力育成等が本年はうまく行えなかった面があると思う。
5	座学・実習とのつながりについて工夫を継続する必要
6	教育達成目標と評価(判定)基準の見直しが必要
7	学科によって振りが大きすぎる。
8	食品栄養科については、しっかりと実施している。職員研修についてはさらなる取り組みが必要と考える。
9	教員の研修については、研修委員会を活用すべきであり、事務系の人たちの研修についてももっと目を向けるべきである。事務系の人たちの研修の規定を作るべき。
10	食品栄養科では、改善・向上を目指し日々活動していると思う。
11	担当者に関連する講習等の情報は逐一連絡があり受講できる体制となっている。
12	新しい取り組みはあるが、人員が不足気味に感じる。
13	研修、講習会の参加が欲しい(専門分野)

4. 学修成果について

総合評価

3.0

質問番号	質問	アグリビジネス科	食品栄養科	農業技術センター	学務部	管理部	平均
4-1	就職率の向上が図られているか	3.3	3.8	3.0	3.4	3.3	3.3
4-2	資格取得率の向上が図られているか	3.2	3.6	3.1	3.1	2.8	3.2
4-3	退学率の低減が図られているか	2.3	3.3	2.7	2.4	2.5	2.7
4-4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	2.7	3.3	2.9	3.1	2.8	3.0
4-5	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	2.6	3.3	2.8	3.0	2.8	2.9
	平均	2.8	3.5	2.9	3.0	2.8	3.0

コメント番号 コメント

1	ここ数年、退学率の低減に力を入れてきたが、なかなか成果があがらない。
2	卒業生に対する社会の評価及び卒業生自身の学園に対する評価にもっと敏感になるべき。
3	過去の指導歴や試験データが共有されていない
4	今年度は特に卒業生の動向などを把握し難く、学校教育活動への改善に繋がらなかった。
5	卒業後の把握に課題
6	実践力の不足
7	アグリビジネス科の就職担当をきちんと決めて欲しい。
8	食品栄養科の在校生の指導は十分にしている。卒業生の把握はまだ十分とは言えずさらに力を入れていきたい。
9	学んだことを実際の社会生活に活かしていくための、機転の利いた応用力をつけることができるような教育とはどのようなものかを知る努力をすべき。
10	卒業後の追跡や情報に注視
11	卒業後もしっかりとしたフォローをする(希望する卒業生)

5. 学生支援について

総合評価

2.9

質問番号	質問	アグリビジネス科	食品栄養科	農業技術センター	学務部	管理部	平均
5-1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.0	3.8	2.8	3.1	2.8	3.1
5-2	学生相談に関する体制は整備されているか	3.0	3.8	3.1	3.0	3.0	3.2
5-3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.3	3.6	3.3	3.1	3.3	3.3
5-4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.2	3.1	2.8	3.0	3.0	3.0
5-5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	2.6	3.1	2.8	2.7	2.5	2.8
5-6	学生の生活環境への支援は行われているか	2.9	2.9	2.9	2.7	3.0	2.9
5-7	保護者と適切に連携しているか	3.2	3.2	2.8	2.9	2.8	3.0
5-8	卒業生への支援体制はあるか	2.7	3.0	2.7	3.0	2.5	2.8
5-9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	2.9	3.0	2.6	3.1	2.8	2.9
5-10	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	2.5	3.1	2.6	2.7	2.8	2.7
5-11	関連分野における業界との連携による卒後の再教育プログラム等を行っているか	2.5	2.9	2.5	2.6	2.5	2.6
	平均	2.9	3.2	2.8	2.9	2.8	2.9

コメント番号 コメント

- 1 これらの質問も、現在、「再編中」といえる。
- 2 社会で活躍している卒業生によるキャリア教育や卒業生等に対する再教育を充実させるべき。
- 3 今後力を入れていく必要がある
- 4 コロナ禍に十分対応した生活・健康支援体制構築は難しいと感じたため、低評価
- 5 保護者との連携・卒業生支援について、保護者・卒業生の側から見て現状がどの程度適切か？意見を確認する必要
- 6 課外活動に対する支援体制があったらいい。
- 7 学生支援には、学校全体で取り組むべき。
- 8 特になし
- 9 食品栄養科では学科教員と学務部職員と連携を取り指導ができています。社会人に向けても個別の希望にそのような指導を心がけるようにしています。
- 10 学科によって異なる
- 11 卒業生についてはもっと気軽に連絡がとれる体制を作る必要があると思う。
- 12 専任や部署は無いが支援体制は行われている
- 13 保護者との連携と就職支援をもっと強める

6. 教育環境について

総合評価

2.9

質問番号	質問	アグリビジネス科	食品栄養科	農業技術センター	学務部	管理部	平均
6-1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	2.5	2.4	2.3	2.6	2.5	2.5
6-2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか	3.1	2.9	2.9	3.1	3.0	3.0
6-3	防災に対する体制は整備されているか	2.8	2.9	2.8	3.0	3.3	2.9
6-4	実習施設について衛生観念の教育を実施しているか	3.2	3.3	2.8	3.3	3.0	3.1
6-5	学生の図書館や情報処理室の積極的利用を促しているか	2.6	3.2	2.9	2.7	2.5	2.8
	平均	2.9	3.0	2.7	2.9	2.9	2.9

コメント番号 コメント

1	予算があるなら、海外研修をおこなう(復活させる)べきだと思う。
2	例えば、学生個々がPCでオンライン授業を受けられる体制を整備することが必要。
3	致し方ないところはある
4	防災は体制整備のみで周知が今一つ。図書館は在り方を見直さなければ、積極的利用は難しいと思う。
5	施設の現状について、学内で共有をすすめることで問題点の共有や既存の施設の有効活用を図る
6	1.防災に対する体制は整備があったらいい。例えば、地震の防災訓練など 2. 学生の図書館利用について、テキストと本の書類と現在ののがあったら、学生がもっと図書館を利用するかもしれない。
7	老朽化している施設、備品が多すぎる。
8	遠隔講義などに向けた取り組みが必要
9	施設・設備については老朽化の対応が必要と考える。
10	施設の老朽化により、修繕が必要な教室等がある。また、換気をするにも、教室の網戸の無い教室もあるので、整備が必要。
11	図書現在のネット社会に館や情報処理室が現在のネット社会に十分対応できていない。もっと使いやすい形を考えるべき。
12	施設・設備面で学生から毎年同じ不満を聞く。
13	様々な施設など、改善・整備が必要
14	農業技術センターに関し農業機械の更新をお願いしたい

7. 学生の受入れ・募集について 総合評価

3.3

質問番号	質問	アグリビジネス科	食品栄養科	農業技術センター	学務部	管理部	平均
7-1	高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組を行っているか	3.5	3.7	2.7	3.4	3.0	3.3
7-2	学生募集活動は、適正に行われているか	3.4	3.8	3.0	3.4	3.3	3.4
7-3	学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか	3.5	3.8	3.2	3.4	3.0	3.4
7-4	学生納付金は妥当なものとなっているか	3.1	3.3	2.6	3.4	2.8	3.0
	平均	3.4	3.6	2.9	3.4	3.0	3.3

コメント番号 コメント

1	個人的に、高校教師と、情報交換をしている。
2	アドミッションポリシーを厳格に守ることが必要だと思います。それは社会に貢献できる卒業生を輩出するためです。あるいは、現状のように、応募者をほぼ100%入学させるのであれば、それに対応できる教員の質を確保するべきです。
3	サブリ記入だけでなく研修や指導があつてよい
4	施設維持費の徴収理由などをもっと明確にし、何故、その納付額になるのかわかりやすくした方が良いと思う。
5	インターネットを通じた募集活動が急速に進んでおり、対応する必要がある
6	訪問高校の見直し
7	高校生が興味を抱くアピールポイントを取り入れていくべき。
8	勤労学生制度に向けた、留学生納付金見直しが必要
9	食品栄養科から学生の出身校への情報提供はしている。募集活動も積極的に行っている。
10	できる限り対応している
11	学費については他農業学校と比べて割高な印象を受ける。
12	オープンキャンパス内容の見直し、地道な高校訪問を行う

8. 財務について

総合評価

2.8

質問番号	質問	アグリビジネス科	食品栄養科	農業技術センター	学務部	管理部	平均
8-1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	2.0	2.7	1.8	2.4	2.0	2.2
8-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	2.5	2.9	2.5	2.6	2.0	2.6
8-3	財務について会計監査が適正に行われているか	3.2	3.3	3.3	3.1	3.3	3.3
8-4	財務情報公開の体制整備はできているか	3.1	3.2	2.9	2.9	3.3	3.0
	平均	2.7	3.0	2.6	2.8	2.6	2.8

コメント番号 コメント

1	これらの質問については、ノーコメントとさせていただきます
2	一応評価しましたが、関わっていないのでよくわかりません。
3	みえない
4	財務を語る立場に無いが、予算・収支は場当たり要素があると感じる。
5	不安です…。
6	情報公開は一覧できるようにまとめておくべき。

9. 法令などの順守について

総合評価

3.3

質問番号	質問	アグリビジネス科	食品栄養科	農業技術センター	学務部	管理部	平均
9-1	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.5	3.3	3.1	3.6	3.3	3.3
9-2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.5	3.3	3.1	3.6	3.0	3.3
9-3	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3.2	3.6	3.0	3.1	3.0	3.2
9-4	自己評価結果を公開しているか	3.5	3.9	3.1	2.9	3.3	3.3
	平均	3.4	3.5	3.1	3.3	3.1	3.3

コメント番号 コメント

1	全教職員は、「専修学校設置基準令」を、読むべき、だと思う、
2	法令の遵守と適正な運営がなされていると信じます。
3	個人情報の範囲認識がバラバラなため、保護対策もバラバラ
4	個人情報について、広報活動では学生・卒業生も訴求ポイントとなるが、個人情報の慎重な扱いを心掛ける
5	各々による見直しと再認識必要

10. 社会貢献・地域貢献について 総合評価

3.1

質問番号	質問	アグリビジネス科	食品栄養科	農業技術センター	学務部	管理部	平均
10-1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.4	3.3	3.4	3.3	3.0	3.3
10-2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	2.8	3.2	2.4	3.1	3.3	2.9
10-3	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	3.4	2.9	3.2	3.4	3.3	3.2
	平均	3.2	3.1	3.0	3.3	3.2	3.1

コメント番号 コメント

1	農場や研修棟の先生方、その他の先生方のご尽力で、社会活動、地域貢献活動は実施できている。、
2	農業アカデミーやASEAN研修で一定の役割は果たしていると思います。
3	貢献に広報をうまくのせたい
4	今年度は、コロナ禍で実施できていないため、本来、評価不可。
5	外観もふくめ、以前に比べて「地域に開かれた学校」になりつつあると感じる
6	社会貢献活動については、コロナ禍でもあり今年度は難しかった。

11. 国際交流について

総合評価

3.2

質問番号	質問	アグリビジネス科	食品栄養科	農業技術センター	学務部	管理部	平均
11-1	留学生の受入れ・派遣について戦略を持って国際交流を行っているか	3.2	3.1	3.5	3.6	3.3	3.3
11-2	受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか	3.5	3.0	3.1	3.4	3.3	3.3
11-3	留学生の学習・生活指導等について学内の適切な体制が整備されているか	3.2	2.9	3.1	3.4	3.0	3.1
	平均	3.3	3.0	3.2	3.5	3.2	3.2

コメント番号 コメント

- 1 国際農業コースの先生方のご尽力で、上記質問は、ほぼ達成できていると思う。
- 2 国際農業コース向けの講師が不足している。
- 3 今後力を入れていくべきところ
- 4 もっと在籍管理を統合すべきと感じる
- 5 在籍管理の見直し
- 6 海外の見学や短期留学などがあったらいい。
- 7 留学生が今後増えていくので、佐藤先生やジャルニー先生のようなスタッフがもう少し増えると良い。
- 8 留学生の生活指導については、体制が整備されていても担当者が分からない。
- 9 留学生はそれぞれ考え方が日本人とはかなり異なるので、きちんと説明をして、ルールを理解してもらう必要がある。
- 10 まだ始まって間もないので、今後対応できる人員が増える、もしくは専門の人員が来ることが望ましい。

12. 学風について

総合評価

3.1

質問番号	質問	アグリビジネス科	食品栄養科	農業技術センター	学務部	管理部	平均
12-1	伝統を受け継いだ学風がある	3.2	3.3	3.6	3.3	3.5	3.4
12-2	鯉淵学園独自の確固たる学風がある	3.0	3.0	3.6	3.3	3.5	3.2
12-3	教員・学生ともに学びに意欲的である	2.6	3.0	2.6	3.0	2.8	2.8
	平均	2.9	3.1	3.3	3.2	3.3	3.1

コメント番号 コメント

- 1 鯉淵学園独特の学風があると思う。
- 2 意欲については、個々人の問題であるので一概に判断できない。学風については、新しい人材を積極的に入れて新陳代謝する中で培われるものであり、現状の学風がどう言うものかよく分からない。
- 3 歴史の割に
- 4 鯉淵の学風は、ある、ではなく、あった。全寮制に支えられていた。希望寮制になった今、教員や卒業生の思いによる学風はあるが、学校として、と言われると抵抗がある。学びの意欲は、コロナ禍でやや低迷していると感じる。
- 5 伝統をふまえ現代の情勢に合った学風の確立に向けた改善を継続する
- 6 学風の風化
- 7 伝統も良いですが、新しい風も取り入れたら良いと思います。
- 8 今の社会に鯉淵学園の学風を理解してもらうのはなかなか難しいかもしれないが、多くの著名な先生方の考え方をもう一度見直してみるのも大切である。
- 9 良い伝統的なものは残しながらも進化しなければならない
- 10 昔と現在では学風は変化してきていると思われるが、現在は全体的にフレキシブルな環境化であるため、学生の将来の選択肢が幅広く選べるのは良い所だと思う。
- 11 学生がもっと積極的に取り組める環境を作りたい。

2020年度 鯉洲学園農業栄養専門学校 自己評価結果概要

表1. 自己評価2020に回答した部署別人数

所属	回答件数	所属人数	回答率
アグリビジネス科	13	13	100.0
食品栄養科	9	9	100.0
農業技術センター	10	11	90.9
学務部	7	8	87.5
管理部	5	5	100.0
総計	44	46	95.7

休職者1名
協会2名含む

※調査期間2021年1月25日 ～2月5日

※Webフォームによる記名式アンケート方式

※2020年度 第1回学校評価委員会の答申を受けて、部署別の集計を行った

表2. 自己評価結果大項目部署別集計

大項目	総合評価	アグリビジネス科	食品栄養科	農業技術センター	学務部	管理部
1. 教育理念・目的について	3.1	3.1	3.1	3.1	3.2	3.2
2. 学校運営について	2.9	2.8	2.8	2.9	3.0	2.7
3. 教育活動について	3.1	3.0	3.4	3.0	3.1	3.0
4. 学修成果について	3.0	2.8	3.5	2.9	3.0	2.8
5. 学生支援について	2.9	2.9	3.2	2.8	2.9	2.8
6. 教育環境について	2.9	2.9	3.0	2.7	2.9	2.9
7. 学生の受入れ・募集について	3.3	3.4	3.6	2.9	3.4	3.0
8. 財務について	2.8	2.7	3.0	2.6	2.8	2.6
9. 法令などの順守について	3.3	3.4	3.5	3.1	3.3	3.1
10. 社会貢献・地域貢献について	3.1	3.2	3.1	3.0	3.3	3.2
11. 国際交流について	3.2	3.3	3.0	3.2	3.5	3.2
12. 学風について	3.1	2.9	3.1	3.3	3.2	3.3

適切…4 4
やや適切…3 3
やや不適切…2 2
不適切…1 1

2020鯉洲学園農業栄養専門学校
自己評価 学校関係者評価シート

1. ～12. までの大項目をA～Dまで評価ください。

大項目	総合評価	アグリビジネス科	食品栄養科	農業技術センター	学務部	管理部
1. 教育理念・目的について	3.1	3.1	3.1	3.1	3.2	3.2
この状態は A.適切である B. まあ適切である C. 若干の改善が必要である D.改善が必要である ○でお囲みください コメント _____ _____ _____						
2. 学校運営について	2.9	2.8	2.8	2.9	3.0	2.7
この状態は A.適切である B. まあ適切である C. 若干の改善が必要である D.改善が必要である ○でお囲みください コメント _____ _____ _____						
3. 教育活動について	3.1	3.0	3.4	3.0	3.1	3.0
この状態は A.適切である B. まあ適切である C. 若干の改善が必要である D.改善が必要である ○でお囲みください コメント _____ _____ _____						
4. 学修成果について	3.0	2.8	3.5	2.9	3.0	2.8
この状態は A.適切である B. まあ適切である C. 若干の改善が必要である D.改善が必要である ○でお囲みください コメント _____ _____ _____						
5. 学生支援について	2.9	2.9	3.2	2.8	2.9	2.8
この状態は A.適切である B. まあ適切である C. 若干の改善が必要である D.改善が必要である ○でお囲みください コメント _____ _____ _____						
6. 教育環境について	2.9	2.9	3.0	2.7	2.9	2.9
この状態は A.適切である B. まあ適切である C. 若干の改善が必要である D.改善が必要である ○でお囲みください コメント _____ _____ _____						
7. 学生の受入れ・募集について	3.3	3.4	3.6	2.9	3.4	3.0
この状態は A.適切である B. まあ適切である C. 若干の改善が必要である D.改善が必要である ○でお囲みください コメント _____ _____ _____						

2020鯉洲学園農業栄養専門学校
自己評価 学校関係者評価シート

大項目	総合評価	アグリビジネス科	食品栄養科	農業技術センター	学務部	管理部
8. 財務について	2.8	2.7	3.0	2.6	2.8	2.6
この状態は A.適切である B. まあ適切である C. 若干の改善が必要である D.改善が必要である ○でお囲みください コメント						
大項目	総合評価	アグリビジネス科	食品栄養科	農業技術センター	学務部	管理部
9. 法令などの順守について	3.3	3.4	3.5	3.1	3.3	3.1
この状態は A.適切である B. まあ適切である C. 若干の改善が必要である D.改善が必要である ○でお囲みください コメント						
大項目	総合評価	アグリビジネス科	食品栄養科	農業技術センター	学務部	管理部
10. 社会貢献・地域貢献について	3.1	3.2	3.1	3.0	3.3	3.2
この状態は A.適切である B. まあ適切である C. 若干の改善が必要である D.改善が必要である ○でお囲みください コメント						
大項目	総合評価	アグリビジネス科	食品栄養科	農業技術センター	学務部	管理部
11. 国際交流について	3.2	3.3	3.0	3.2	3.5	3.2
この状態は A.適切である B. まあ適切である C. 若干の改善が必要である D.改善が必要である ○でお囲みください コメント						
大項目	総合評価	アグリビジネス科	食品栄養科	農業技術センター	学務部	管理部
12. 学風について	3.1	2.9	3.1	3.3	3.2	3.3
この状態は A.適切である B. まあ適切である C. 若干の改善が必要である D.改善が必要である ○でお囲みください コメント						